

※質問の全文を記載しています。
※「問」については、議員が提出した通告書どおりに掲載しており、編集は行っていません。



答弁中の中嶋町長

病児保育の現状と今後の対策は

現契約医療機関で継続実施

問 「子育て支援」は、いま政
府が主要課題として取り組ん
でいる問題で、当町でも幼児
園の新築等で大きく予算を割
り当て対応されています。
その子育て支援に関連して、
病児保育について質問します。
仕事を持つお母さんは、幼
児の面倒を見てくれる親族等
がない場合、幼児園等に子
どもを預けて仕事に行きます。

その預け先で子どもが発病し
た場合、職場を抜けて子ども
を迎えに行く必要があるなど、
特に、ひとり親家庭では大き
な負担となります。
病児保育に対する町の取り
組みの現状と、今後に向けた
より良い対処方針をお伺いし
ます。

答 中嶋町長



白水 勝元 議員

病児保育には、①病児対応
型・病後児対応型
(民間の病院等に
付設された専用ス
ペースで看護師等
が一時的に保育す
る事業) ②体調不
良児対応型(保育
中の体調不良児を
保護者が迎えに来
るまでの間、保育
所等で預かり、緊
急的に対応する事
業) ③非施設型

(地域の病児・病後児につい
て、看護師等が保護者の自宅
を訪問し保育する事業)の3
つの型があります。

須恵町では、①の「病児対
応型・病後児対応型」を、地
域子ども・子育て支援事業と
して位置付けています。宇美
町・志免町・須恵町の3町で、
おかべ小児科クリニック(宇
美町)と委託契約を締結し、
実施要綱に基づき、病児保育

を実施しています。
本年度は、現在まで60回、
3町合計で178回の利用が
あっています。

また、保育園等で病気になる
場合の対応については、
入園時やクラス懇談会におい
て説明を行っています。
今後も、現在契約している
医療機関を委託先とし、病児
保育事業を継続して実施して
いきたいと考えています。

須恵町の病児・病後児保育

実施医療機関 おかべ小児科クリニック

◇所在地 宇美町光正寺1丁目1番18号

◇電話 092-933-7161

◇利用時間 月~木曜 8:15~17:30

◇利用料 1日:1,700円
半日:1,000円(4時間以内)

利用日の前日まで(緊急の場合は当日の朝9時まで)に予約が必要です。

※定員に限りがあります。
※診療費は別途必要です。
※利用に際しては病院での登録が必要です。
※病状によってはお預かりできない場合もあります。

詳しくは子ども教育課へ
お問い合わせください。
932-1459(直通)

地産

みそ作り教室の今後は

若い世代にも周知

問 本町の健康づくりの一環で
目玉でもある、みそ作り教室
は30年が経過し、施設の老朽
化に加え、申込者の高齢化、
申込者数の減少などが聞かれ
ます。

今後のみそ作り教室の継続
について、町長の見解を伺い
ます。また、より多くの方に
申し込んでいただけるよう、
周知方法についての考えもお

聞かせください。

答 中嶋町長



猪谷 繁幸 議員

みそ作り教室は、
平成23年度から徐
々に減少し、現在
は32グループです。
広報すえ・町ホ
ームページ・自然
食販売店・保健セ
ンターで行われる
各種教室等で案内
していますが、今
後は、若い世代に
も参加していただ
けるよう、幼稚園

環境

電気自動車の試験的導入を

メリットが少ない

や小学校の保護者への周知を
考えています。
また、みそ作り教室のグル
ープ数が減少した分について
は、販売用行程数を増やし、

住民の皆様にも安全なみそを提
供できるようにしたいと考え
ています。

問

本町では、行政改革で課の
統廃合、緊縮財政目的で職員
数の削減等が実施され、これ
以上の経費削減は大変厳しい
状況ではないかと思われま
す。視点を改めて、公用車を1
台、電気自動車に変えて、試
験的に運用されることを強く
望みます。

答 中嶋町長

電気自動車は、環境にやさ
しい・燃料費が低コスト・走
行中の振動や騒音が少なく、
安定性や加速力が向上するな
ど多くのメリットを有してい
ます。

一方、デメリットとして、
一度の充電で走行できる距離
が短く、エアコンなどを使用
すると燃費も半減すると言わ
れています。
価格についても割高で、充
電施設等のインフラ整備も途
上段階であり、初期費用が高
いため、総合的に見ると経費
削減には至らないと判断され
ます。